

広告料金

4C2Pタイアップ 390万円 (制作費込み) 通常料金430万円	4C1Pタイアップ+4C1P純広告 370万円 (制作費込み) 通常料金410万円	4C2P純広告 350万円 通常料金370万円
4C1Pタイアップ 200万円 (制作費込み) 通常料金225万円	4C1P純広告 180万円 通常料金185万円	

資料請求はがきと文春オンラインでの資料請求受付フォームが付きます。
3社以上で企画成立となります。

スケジュール

タイアップ広告の場合	純広告の場合
~2/5: 申込締切	3/11 (JMPAカラー準拠原稿): 校了
~2/26: 取材および撮影	3/11: 再校お戻し
3/3: 初校ご提出	3/25: 発売
3/5: 初校お戻し	

申込締切
タイアップ
2月5日(金)

純広
2月19日(金)

驚異の3億6,058万PV&3,995万UU (2020年6~8月平均値)。日本随一の影響力

文春オンラインと連動し、より効果的なリーチを達成!

+50万円で
文春オンラインにタイアップを
転載できます。

発行部数
[528,500部]

月間純PV 3億6,058万
月間純UU 3,995万 (2020年6~8月平均値)
タイアップPV 10,000PV保障

各外部媒体を使用したブーストもお見積もりいたします(ご予算70万円~)

資料請求フォーム
(bunshun.jpドメイン内)

ご協賛社様
ランディングページ
(パラメータータグ設定可)

1社平均384件のリード取得!

※2020年3月実施分

2021年3月25日売
(4月2日号)

週刊文春×文春オンライン

不動産投資・土地活用特集

人生の円熟期に安心を築く
不動産投資・土地活用
という選択

資料請求はがき &
文春オンライン請求フォーム

抜群の
レスポンス!

実売部数(総合週刊誌)

16年連続No.1!

実売部数 (ABC公査 2020.1-6)

301,166部

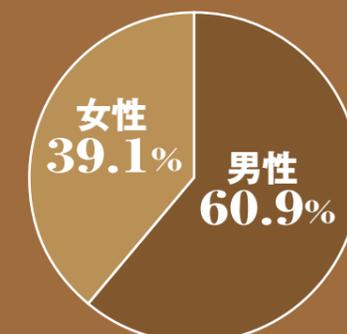
発行部数 (JMPA印刷証明付 2020.7-9)

528,500部

*銀行、病院等 公共機関に置かれることも多く
回読人数は3.2人。約120万人に読まれて
います

読者の男女比

読者の男女比はほぼ6:4。
「安心して自宅に持ち帰れる週刊誌」として、
ご夫婦・ご家族で愛読されています。



他誌実売比較

他誌を寄せ付けぬ圧倒的な売れ行き

雑誌名	部数
週刊文春	301,166部
週刊現代	200,156部
週刊新潮	168,759部
日経ビジネス	155,531部
プレジデント	116,988部
AERA	48,702部

*各誌の数字は、
ABC公査(2020.1-6)
より掲載

医師が読む
雑誌ランキングでも
一般誌1位

グリーン車利用者が
読む雑誌
ランキング1位

想定
クライアント

アパート・マンション経営、賃貸併用住宅、二世帯住宅、駐車場・レンタルボックス等土地活用、
不動産仲介、リノベーション、物件広告、マンション大規模修繕、住宅ローン、各金融機関の相続サービス、
相続コンサルティング、不動産証券化商品、不動産小口化商品、ハウスリースバック、リベースモーゲージなど。

お問い合わせ

株式会社 文藝春秋 メディア事業一部

TEL.03-3288-6166 FAX.03-3239-5481 bunshun.co.jp/ads

(担当:山本 n-yamamoto@bunshun.co.jp)

企画趣旨

「週刊文春」は総合週刊誌の中で16年連続実売部数No.1。今年度は3回の完売を達成し、常に旬の話題を提供している雑誌です。また、ウェブサイト「文春オンライン」も出版社No.1PVメディアへと成長しています。「週刊文春」では不動産や土地活用への関心が高い読者が多数いることから、2015年より不動産活用特集を実施致しております。資産形成や相続対策としての不動産・土地活用が注目を集める中、企画としても非常に高いレスポンスがございます。アンケート結果でも、半数以上の方が不動産活用をしていたり、前向きに検討していると答えています。**かねてからの低金利や相続対策での有効性に加え、コロナ禍においても居住需要へは大きな影響が見られないことから、手堅い資産運用の手段として、中高年が中心である読者世代にも注目が集まりつつあります。**今回も資料請求はがきや、文春オンラインでの資料請求フォームを無料でご提供。文春オンラインへのタイアップ転載もお得な条件で可能です。ぜひこの機会に貴社の広報宣伝活動の一環としてご活用賜りますようお願い申し上げます。

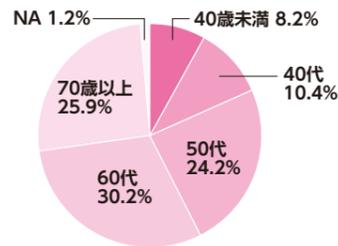
過去事例



不動産活用特集・金融相続特集の過去のアンケート結果より抜粋

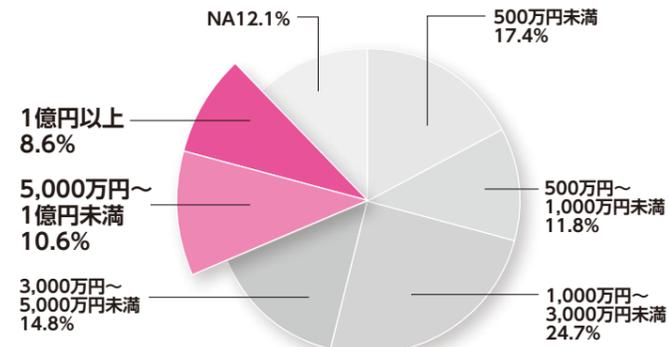
1 年齢

不動産活用特集に資料請求された方は50代以上がおよそ80%でした。



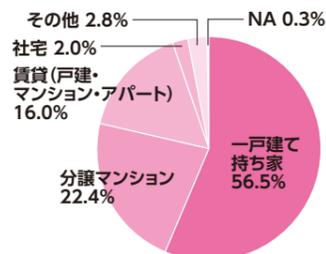
2 現在の資産額

約6割の読者が1,000万円以上を所有しています。資産1億円以上の富裕層も8.6%います。



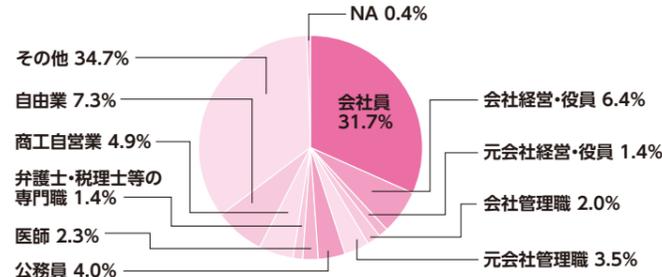
3 現在の住まい

約80%が持ち家です。



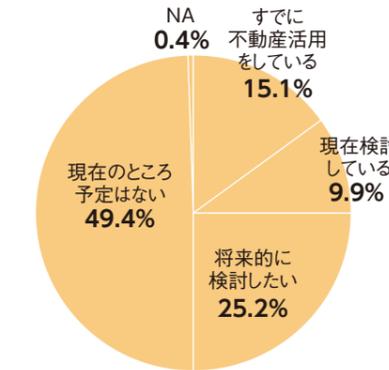
4 職業

リタイア後の裕福なシニアから士業、経営者、医師まで。



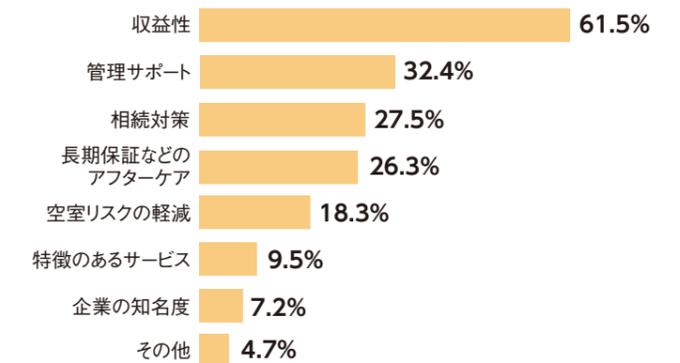
5 不動産活用を検討されていますか

半数以上が不動産活用をしたり検討の意向があります。

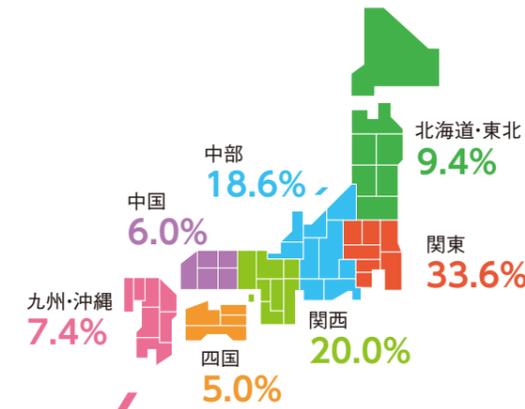


6 不動産活用・投資に関心のある方で重視している点

収益性と管理サポートを重視し、相続対策として考えている方も多くいます。

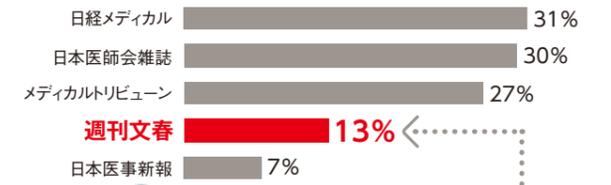


7 首都圏、都市圏を中心に全国をカバーする読者層



医師がよく読む雑誌Top5

医師が読む一般誌No.1は「週刊文春」です。



お医者様(開業医)との成約も出たとお喜びの声も!

「営業活動に使える」と好評!

資料請求者情報には下記のコメントも含まます

土地オーナーや、不動産投資に興味のある読者から多数コメントも寄せられています。

- 投資については、将来的なことも見据えて活用していきたいです。自分で考えて自分で資産運用しないと生きていけない時代が絶対来ると思っています。
- 現在、アパートと農地を所有しているのですが、農地の管理も困難で、どんな活用方法があるのか資料を拝見したい。
- 現在も注文住宅に住んでいますが、子供が娘一人なので将来は二世帯住宅、もしくは、土地が100坪以上あるので賃貸併用の住宅などどうかと考えています。
- 市街化調整区域で500㎡を個人の自動車販売店に貸しているが、後継者がいないので返却された時の利用方法に苦慮している。
- 信用のある企業と出版社の企画なので信頼感がある。具体的な内容が多いので参考になる。
- 800坪あまりの宅地があり現在は賃貸でその土地を貸しています。ですが賃貸者の高齢化に伴い、今後この土地をどのようにしていくのがよいのか、考えています。

- 駅近あるいは病院近接の医療関連店舗と住まい併設を検討しています。
- 現在、貸家、貸地、山林、売地、畑の物件があり、売却を含めた不動産の有効活用を検討しております。長男にスムーズな相続をしたいと思っています。
- 江戸川区、北区、板橋区など、23区でも手の届きやすいエリアで、今後地価上昇が見込まれる穴場を知りたい。
- 文京区湯島3丁目に約96坪を所有しており、現在情報収集中です。
- 賃貸物件10戸を所有していましたが、昨年1戸を売却したために9戸となり、事業用資産の買換えの特例に抵触する状態になりました。出来るだけ早く1戸を取得したいと考えています。中古物件で良く、20平米程度のワンルームを希望。
- 市街化調整区域の遊休地活用についても情報がほしい。